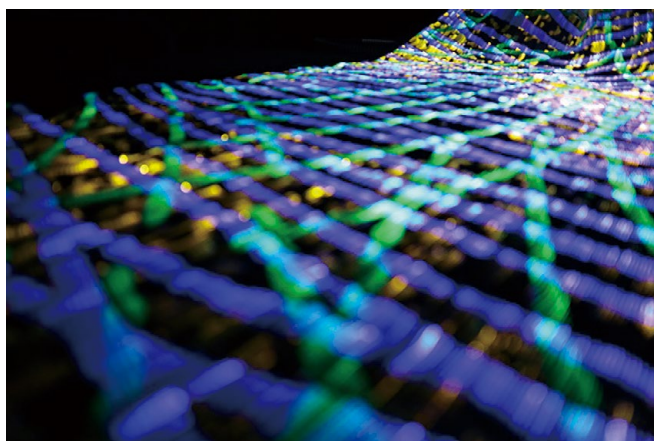


サポイン事業の成果である大喜(株)の 発光ジャカード織物が 「関西ものづくり新撰2021」 最優秀賞を受賞



発光ジャカード織物 (LightWeave®)

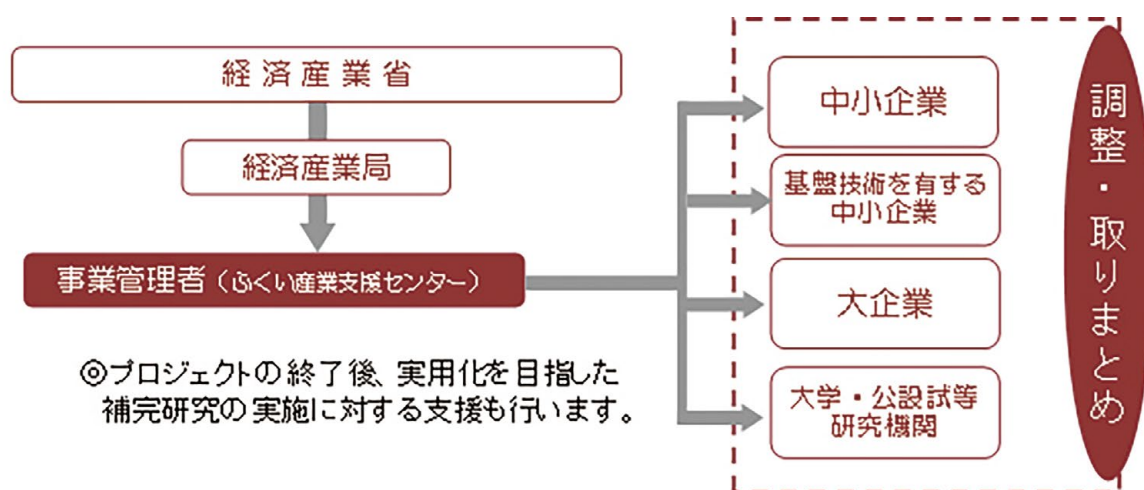
令和3年2月22日、大喜株式会社（福井県坂井市）と福井県工業技術センターが共同開発した、『発光ジャカード織物 (LightWeave®)』が、近畿経済産業局の実施する「関西ものづくり新撰」の最優秀賞に選定されました。

この織物は特殊な光ファイバーを使ったもので、織物の一端

から光を入射すると、織物の表面全体が光るほか、通常の下でもジャカード独特の質感をもちます。これにより、新たな癒しの空間の演出や、プログラミングした光の点滅で車の自動運転をアシストするなど、織物自体を電装化することで未来のサービスを生み出すことが可能になります。

この技術は、平成29年から令和元年の3年間、(公財) ふくい産業支援センターが事業管理機関となって実施する戦略的基盤技術高度化支援事業（通称：サポイン事業）を活用することで生まれました。

※戦略的基盤技術高度化支援事業（通称：サポイン事業）とは、「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」第4条の認定を受けた特定研究開発等計画、又は、地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律の承認を受けた地域経済牽引事業計画を基本とした研究開発等の事業が応募の対象となる、経済産業省が公募する補助事業です。



サポイン事業への応募のご相談

お問い合わせ、ご相談については随時対応いたします。お気軽にご連絡ください。

お問い合わせ先・応募先

(公財) ふくい産業支援センター オープンイノベーション推進部 プロジェクト推進室 上野